

1.ディレクトフォース

私たちはこの度、新日鐵住金の社員の方々にお話を伺う機会を設けていただきました。新日鐵住金は国内でNo1、世界でもトップレベルの鉄鋼メーカーであると伺っており、そんな素晴らしい企業で働いておられる皆様のお話を伺えることをとても楽しみにしていました。

本社に入ると、そこではスーツを身にまとった社員の方々も鋭い目つきで颯爽と歩いており、常に緊張感が漂っているのを感じました。その様子からも、御社のレベルの高さを身にしみて感じることができました。また、どの方も挨拶を笑顔で返して下さい、とても社交的で明るい印象を受けました。仕事をする上でも、やはり、第一印象は大事であると私は考えます。部屋に案内していただき、まず、御社についての簡単な説明とビデオを拝見させていただきました。その中で、日常生活の中で、御社の商品が様々なかたちで使われていることを知り、私たちが暮らす上で、御社は欠かせない存在だと実感しました。また、海外でも活動を広げておられるようで、まさに、日本を、世界を代表する企業であることを改めて感じました。そして、常に高い目標を掲げ、年々向上し続けておられる姿から、意識の高さを伺えました。その心構えが、御社が発展を続ける理由の1つではないかと思えます。

次に、様々な部署の社員の方々からお話を伺いました。どの方々のお話も興味深く、ためになるもので、自分の将来について考えるよい機会となりました。特に、皆様がお話の最後の部分で話して下さったモットーとしている言葉が印象的でした。その中でも、千葉修平さんが話して下さった、"やらない後悔はやった後悔より大きい"という言葉に心を打たれました。自分自身、後のことを考え過ぎてしまい、やることをやめてしまい後悔したという経験が多くありました。確かに、やって後悔したこともありましたが、今でも強く記憶に残っているのはやらなかった後悔です。ですので、その言葉を聞き、迷ったらやるべきだ、と強く背中を押されました。

最後に、グループごとにディスカッションを行いました。担当して下さった方は、私たちの疑問に丁寧に答えて下さり、順序立てて話し合いを進めて下さいました。テーマは"今頑張っていることで将来仕事に活かせること"でした。私たちの班ではチームプレーについてまとめましたが、他の班の異なる意見にも共感できる部分が多く、話し合いの意義を実感しました。より多くの人でより多くの意見を出しあうことで、最善の結論を出すことができるのだと私は思います。今回はほんの2時間強という短い時間ですが、とても貴重な体験ができ、多くのことを学びました。お忙しい中、このような時間を用意して下さいましたこと大変感謝しています。この体験を通し、将来に対する意識が高まりました。この体験で学んだこと、感じたことをこれからの生活に活かしていきたいと思えます。本当にありがとうございました。

2.企業大学訪問

私は、以前から謎と未知なる可能性で溢れている宇宙に、とても興味を抱いていました。今回は、企業訪問として、最先端の宇宙の研究をしておられる東京大学宇宙線研究所を訪問させていただく機会を得られたことに、多大な喜びを感じていました。この度は、中嶋大輔特任教授にお話を伺いました。中嶋先生は国際宇宙ガンマ線天文台CTAの設置にも携わっていると伺っていたので、その事についても詳しくお聞きしたいと考えていました。お招き下さった部屋に入ると、中嶋先生は、笑顔で私たちを迎えて下さりました。優しい笑顔が特徴的な先生は、私たちの質問にひとつずつ丁寧に答えて下さりました。先生とお話した中で、特に印象的だったことを2つ述べたいと思えます。

まず1つ目は、研究職についてのお話です。研究職というのは、マニュアル通りに仕事をこなせばいい訳ではなく、すべて自己に任されるそうです。研究成果さえ出せばいい、といった実力主義ならではの苦悩も多くあるそうです。例えば、周りからのプレッシャーが上げられます。多くの支援を受け、研究に励んでいるので、目

に見える結果を出さなければならない、そんなプレッシャーに日々苦しめられているそうです。そんな研究職ですが、自分の好きなことを追究できるところに、面白味があると語ってくださいました。自分の好きなことを仕事に出来るのは、とても素晴らしいことだと私は思います。

2つ目は尊敬できる方についての話です。先生は、物事の基本に返って考えることのできる人を尊敬できると話しておられました。"基本が大事"という言葉はよく耳にします。何事にも基本がなければ応用は存在しないと私思います。分からないことに直面したとき、まずは初心に帰り、基本を見直すことが大切だと、改めて考えさせられました。先生は、これらの他にも様々な興味深い話をして下さりました。また、国際宇宙ガンマ線天文台 CTA に使われる鏡を見せてくださりました。とても綺麗で歪みのない鏡で、感動しました。この天文台が完成すれば、宇宙の謎が少し解き明かされるかもしれないと聞き、とても興奮した気持ちになりました。

今回の体験を終え、ますます宇宙への興味が深まりました。お忙しい中、私たちに貴重なお話をしてくださった先生に、大変感謝しています。先生の今後のますますのご活躍を願っています。私も、将来は、研究職に就き、未知の物事の答えを探していきたいと考えています。先生とお話することができたのは、1時間という短い時間でしたが、それはとても有意義なものでした。本当にありがとうございました。



3.OBOG による懇談会

企業訪問を終え、ホテルの食事会場に入ると、そこには華やかな服を身にまとい楽しそうに食事しておられる私たちの先輩方がいらっしゃいました。食事が終わり、OBOGによる懇談会がはじまりました。

先輩方が1人ずつ、自己紹介をして下さりましたが、どの方々も輝かしい実績を持っておられ、どんな話を伺えるのか、私は、期待と興奮で一杯でした。先輩方にテーブルに来ていただき、全部で3人の方に、お話を伺うことができました。どの方も、明るく気さくで、話も面白く、とても有意義な時間を過ごすことができました。初めにお話をしてくださった先輩は、勉強の仕方を教えてくださいました。浪人の生活も送ってきたということもあり、アドバイスの1つ1つに重みがありました。次にお話をしてくださった先輩は、大学での楽しい生活についてお話をしてくださりました。とてもユニークなサークルがたくさんあると話しており、今から、大学での生活が楽しみになりました。最後にお話をしてくださった先輩は、資料を配って下さり、大学のことを詳しく丁寧に教えて下さりました。就職のことや資格のことも視野に入れ、大学を選ぶことも大切だと考えさせられました。先輩方のお話を聞くことで、将来に対する期待、そして今やるべきことがはっきりと見えてきました。今もなお、目標や夢に向かい続けている先輩方は、とても輝いていました。いつか、先輩方のように輝ける日が、後輩に話を語れる日が、来ることを願い、今を頑張ろうと思います。ほんの少しの間のお会いでしたが、貴重なお話をありがとうございました。この懇談会で感じたことを今後活かしていきたいと思っています。